

●総括質問 / 大石 直樹

※QRコードから質問の動画を見ることができます。



今回は市立高校2校の自転車通学者に対するヘルメット着用や市販薬を過剰摂取するオーバードーズなどについて質問。市立高校2校のヘルメット着用率は1.5%に留まっているため、他都市の取組状況や先進事例について引き続き研究するとの答弁がありました。オーバードーズについては、薬物等依存症全般についての相談に丁寧に応じ、医療機関や自助グループへのつなぎを積極的に行っている。また、こころの悩みに関する相談や支援者等の対応力向上に向けた研修会等を実施していくとの答弁がありました。



●総括質問 / 加藤 博男

※QRコードから質問の動画を見ることができます。



令和6年2月議会では、「どのような効果を期待してグリーンボンドを発行するのか」を質問。財政局長からは、「本市の環境問題に関する取組をアピールでき、通常債と比較して市債の利子負担を軽減できる。グリーンボンドは、10年債の場合、現在は通常債と比較して金利が0.02%低く、仮に50億円発行した場合は10年間で1,000万円の利子負担を軽減できる。これにより令和5年度は、3月に沼上清掃工場設備改修事業等の財源として9億円の発行を予定。令和6年度は、河川改修事業等の財源として10億円の発行を予定している。」との答弁がありました。

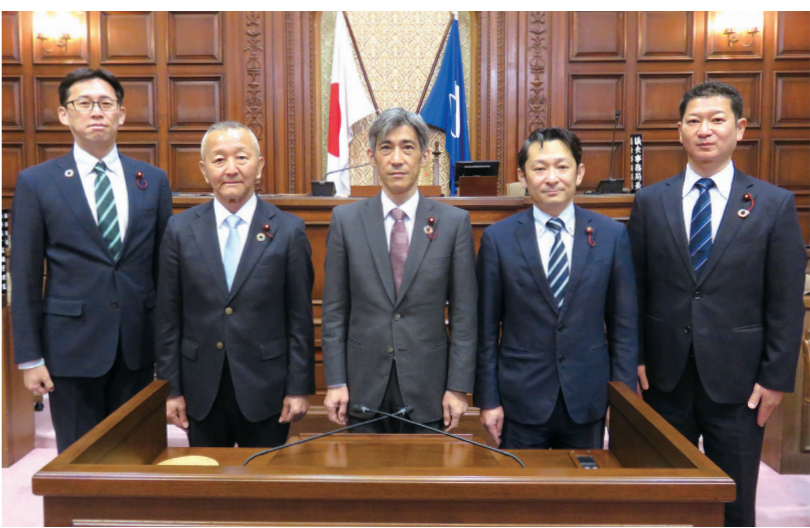


KOMEITO SHIZUOKA-CITY 公明党静岡市議会だより



令和6年2月定例会閉会

2月8日に開会した静岡市議会令和6年2月定例会は、補正予算や当初予算など議案105件を審議し、いずれも原案どおり可決して3月19日に閉会しました。昨年4月に就任した難波市長が初めて編成した当初予算は、私たち公明党静岡市議会が昨年11月に提出した予算要望書の内容を多く盛り込んだものになりました。これからも、私たちは市民の皆さんからいただいた声を真摯に受け止め、それを政策として提案し実行できるよう全力で取り組んでまいります。



【観光文化経済委員会】井上 智仁

令和5年度2月補正予算及び令和6年度当初予算等が審議されました。観光交流文化局では東静岡へのアリーナ建設検討や市民文化会館の再整備、経済局では企業誘致やスタートアップへの大幅な助成拡充、そして海洋文化施設建設に係る予算の計上が示されました。企業誘致に関して推進していくことは重要なことであるが、その際は周辺住民への説明を行い、しっかりと合意を得ていくことが必要である旨を要望しました。いずれも賛成多数により可決すべきものと決定しました。



【都市建設委員会】長島 強

都市建設委員会に付託されたのは、清水駅東口ペDESTロリアンデッキ上部工建設費等の変更や公営住宅等整備事業などの令和5年度一般会計補正予算、静岡都心地区都市デザイン推進事業や巴川流域水位・氾濫域予測システム構築事業、大内新田地区雨水貯留施設整備事業などの令和6年度一般会計予算が議論の中心となりました。これらの議案等を審査し表決に付したところ、全員異議なく原案のとおり可決すべきものと決定しました。



【代表質問】山梨 渉

※QRコードから質問の動画を見ることができます。



令和6年度当初予算は、難波市長による初の予算編成となり、公明党静岡市議会が昨年提案した予算要望やこれまでの議会質問での訴えがどのように予算に反映されているか43項目にわたり質問しました。公明党の要望は、本市が目指す「安心感がある温かい社会」の実現と、進むべき方向性が一致していると受け止め、必要な事業について当初予算案に反映したとの答弁があり、具体的に反映した取組として、行政DXの加速化やDX人材の育成、連携中枢都市圏5市2町が連携した農水産物の輸出拡大、災害時における情報の収集や発信の強化、難聴のスクリーニングや補聴器購入助成の実施。また日の出埠頭岸壁前の緑地整備、結婚後の新生活における住まいの助成制度拡充、小中学校の特別教室や市立高校の体育館への空調設備整備、小中学校や市立高校のトイレ完全洋式化の加速などを盛り込んだことが示されました。高齢化と人口減少が進行し懸念されている「2040年問題」を見据えながら、「包摂」という視点を持ち取り組むよう要望しました。



あなたのご意見・ご要望をお聞かせ下さい。
●公明党控室
〒420-8602 葵区追手町5-1
TEL 054-254-2111内線(4533)
直通TEL・FAX 054-254-2769
●ホームページ
www.shizuoka-komei.jp
●メールアドレス
komeito-shizuoka@iaa.itkeeper.ne.jp

●井上 智仁
〒422-8072
駿河区小黒2丁目10-40-304
携帯電話 / 090-4239-7223
●長島 強
〒420-0961
葵区北2丁目3-19
携帯電話 / 090-3578-2164

●大石 直樹
〒424-0928
清水区緑が丘町21-9
携帯電話 / 090-1725-6633
●加藤 博男
〒421-0111
駿河区丸子新田292-20
携帯電話 / 080-8267-2584



【公明党静岡市議会ホームページをご覧ください】

公明党静岡市議会のホームページはスマホ対応しました！
議会報告、活動報告など随時更新しています。ぜひ、ご覧ください。



令和6年度当初予算には公明党の要望が大きく反映されました。 そのいくつかを紹介させていただきます。

令和6年度当初予算 6,857億3,920万円 (前年比1.5%増)

●一般会計：3,534億6,000万円 (前年比0.5%増)

●特別会計：2,523億5,380万円 (前年比3.1%増)

●企業会計：799億2,540万円 (前年比0.5%増)

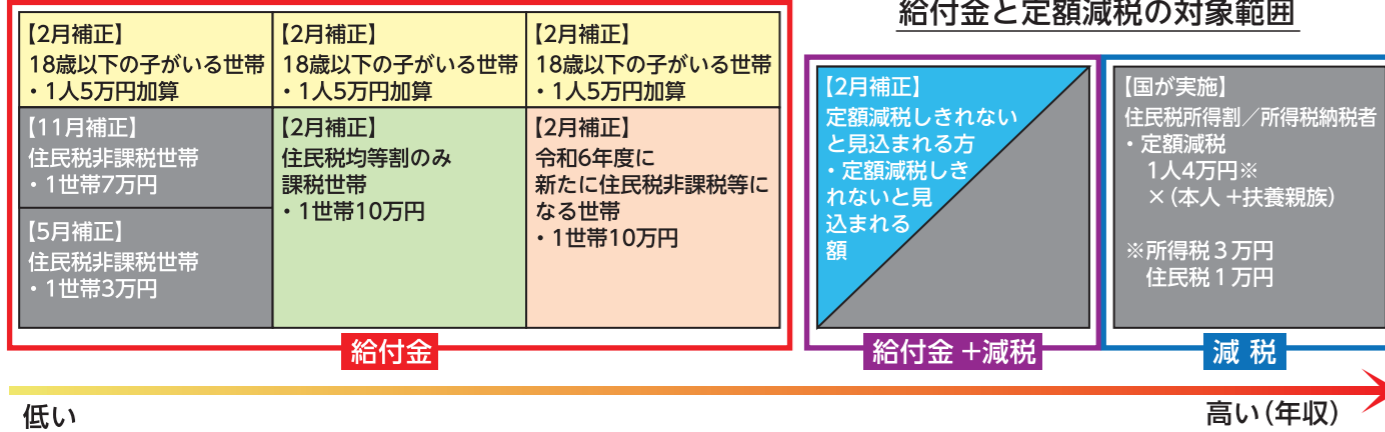


物価高騰対策

低所得者支援及び定額減税補足給付金事業

※令和5年度2月補正予算

給付金と定額減税の対象範囲

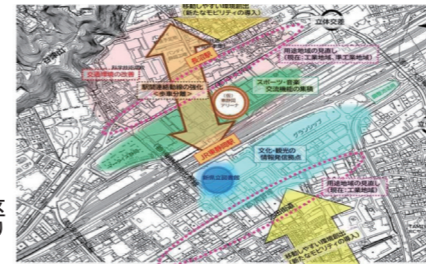


重点政策②

地域の文化力の向上

〈アリーナ施設検討事業〉

- 基本計画策定業務
 - ①アリーナ整備基本計画の策定
 - ・計画コンセプトの作成
 - ・整備スケジュールの作成
 - ・整備イメージ(外観・内観)の作成
 - ②アリーナが備える機能の整理
 - ③関係競技団体等の意見の反映



東静岡地区
まちづくり
イメージ

〈静岡市民文化会館再整備事業〉

- 整備内容
 - ・改修前調査(アスベスト調査、地質調査等)
 - ・大規模改修(外壁、屋上防水、バリアフリー化、トイレの増設等)
 - ・耐震補強工事等(駐車場を含む耐震補強工事、特定天井改修)
 - ・舞台設備の更新(舞台機構の電動化、舞台照明・音響設備の更新等)
- スケジュール(予定)
 - 令和6年7月～令和7年9月 実施設計
 - 令和7年4月～令和9年3月 休館
 - 令和7年8月～令和9年12月 工事
 - 令和9年4月 一部開館(中ホール、ロビー棟)
 - 令和10年4月 全部開館



ホール内イメージ



重点政策③

地域経済の活性化

〈大浜公園整備事業〉

- 整備業務・維持管理運営業務
 - ・実施内容 建設工事、工事監理、SPC(特別目的会社)運営
 - ・事業期間 令和5年度～令和21年度
 - 令和6年度～令和7年度 建設工事
 - 令和7年7月 リニューアルオープン予定
 - 令和7年度～令和21年度 維持管理・運営



〈土地区画整理事業〉

- 恩田原・片山土地区画整理事業
 - ・事業期間 平成29年度～令和8年度
 - ・事業面積 32.8ha
- 宮川・水上土地区画整理事業
 - ・事業期間 令和4年度～令和18年度
 - ・事業面積 47.1ha



【大谷・小鹿地区】

重点政策①

子育て支援・教育の充実と健康長寿の推進

〈学校の空調設備整備事業〉

- 小中学校特別教室空調設備整備事業
 - 工事 中学校14校155室
 - 設計 小学校72校440室、中学校41校411室
(令和8年夏までに全小中学校で供用開始予定)
- 小中学校体育館スポットクーラー設置事業
 - 小学校72校、中学校43校 計115校
(1校あたり4台 令和6年6月末までに完了予定)
- 高等学校体育館空調設備整備事業
 - 実施箇所 静岡市立高等学校、静岡市立清水桜が丘高等学校
 - 実施内容 空調設備設置の設計
空調設備設置工事(令和7年度)



空調設備



スポットクーラー



〈認可外保育施設における第2子以降の保育料負担軽減事業〉

本事業の対象児童・・・認可外保育施設に通う保育を必要とする(就労等)課税世帯の第2子以降の子ども

	歳児	令和5年度	令和6年度
認可外保育施設	3～5歳児	【国】保育料軽減(令和元年10月～)	
	0～2歳児	全額負担 ※住民税非課税世帯は国制度により無償化済	第2子以降の保育料 19,000円/月を軽減
認可保育施設	3～5歳児	【国】保育料無償化(令和元年10月～)	
	0～2歳児	【静岡市】第2子以降の保育料無償化(令和5年4月～)	



〈難聴高齢者早期発見・早期支援事業〉

- 早期発見と早期支援の取組
 - ・実施内容 難聴対策の普及、早期発見・支援のためのブース設置
高齢者難聴に関する啓発冊子の配布
来場者に対するスクリーニング実施(難聴のチェック)
ハイリスク者への支援(受診勧奨及び保健師による丁寧なサポート(助言等))
- 補聴器購入費助成の試行実施
 - ・補助対象 上記事業への参加者のうち、受診勧奨を受け、医師に補聴器の使用が必要と認められた者
 - ・対象人数 50人
 - ・補助額 上限3万円



重点政策④

災害対応力の強化

〈水道管・水道施設の強靱化事業〉

- 液状化による水道管の被害想定調査
 - ・耐震化事業を再検討するため、大規模地震時の液状化による水道管への影響評価を実施
- 新たな水源の確保
 - ・令和4年台風15号で被災した承元寺取水口以外の水源から水を確保するため、和田島浄水場からの供給や、新設井戸の調査を実施

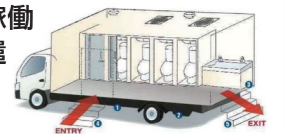
【水道管の耐震対策】



耐震化された水道管への布設替

〈トイレトラック導入事業〉

- 導入車両・台数
 - ・トイレトラック 1台(寒冷地仕様)
- 装備、設備
 - ・室数 5(男性2、女性2、多目的1)
 - ・洋式便座・水洗式
- 運用方法等
 - ・発災直後に速やかに稼働
 - ・被災地支援として派遣
 - ・平常時はイベントや観光施設等で活用



トイレトラック内部のイメージ